

ここが聞きたい ずばり村政を問う！

一般質問は、会議録に基づき、質問者本人が編集し、議会広報特別委員会で校正し掲載しています。詳細は会議録の閲覧が出来ます。

笠野 眞喜議員



いるが、参加者・利用状況はどうか。

有機農業者を増やすためにも有機JASの講習会や有機農業推進条例を作ったかどうか。

農政課長

村では環境保全型農業の推進に取り組んでいる。化学肥料や農薬不使用、使用しても5割以下で抑える取り組みで、27年には125件180haに増えている。有機堆肥も27年は727t、昨年を上回る注文があった。助成も312名の方から申請があった。

Q 有機農業者・新規就農者の育成は

A 環境保全型農業推進の取り組み・協議会で受入

笠野議員

本村では有機農業を推進するために、有機堆肥の助成、環境保全型農業の勉強会をして

笠野議員

今年度の有害鳥獣の被害はどのような状況か。

耕作放棄地も増え、猟友会の高齢化で有害鳥獣は増えるばかりだが対策は。また、役場職員に罠の免許を取得させてはどうか。ジビエの加工施設の考えはないか。

農政課長

昨年の被害は1340万円。鳥獣捕獲隊員は95名で平均年齢64・8歳と高齢化の傾向。総合的な被害防止対策を確立し、農林業の被害の軽減を図っていきたい。役場職員の免許取得については検討したい。

ジビエの加工施設は近隣町村も含め広域的に考えていきたい。

Q 社会教育の推進と社会体育の移行は

A 検討委員会で十分県と協議したい

笠野議員

社会教育を推進していくためにも、施設の整備、キャンプや合宿の誘致の考えはないか。また白水グラウンドを一流のスポーツ選手が利用できる施設にはできないか。

小学校の運動部活動を外部組織が運営する社会体育に移行することが県教で決まった。本村はどう考えているか。

教育長

中学校・高校・大学の短期合宿は受け入れている。スポーツキャンプ地としての誘致は総合的に判断した場合白水グラウンドが最適と考えられる。練習環境の整備・合宿所的な宿泊施設の整備などに相当な費用がかかる。

その他の質問
・南阿蘇中学校の教育目標は



総合的な有害鳥獣対策が望まれる



整備された長陽グラウンド